

おすすめのホテル

ボホール島内のホテルはクオリティが高く、美しいビーチ沿いや自然の中に溶け込むように建てられています。



スーパーアクラス

ボホールビーチクラブ



バングラオ島内にあり、広いプライベートビーチで知られるホテル。ホテルの部屋からビーチまで、徒歩約1分以内のロケーションが自慢。すべての部屋から海を眺めることもできます。日本人スタッフ駐在。



スーパーアクラス

アモリタリゾート



バングラオ島内のアロナビーチ先端の高台に位置するホテル。アロナビーチへは歩いてすぐのロケーションで、フロントの先にビーチを一望できるインフィニティープールが広がります。手作りのヨーグルトやホテルメイドのパンが好評です。



アロナビーチ

ボホール島から橋でつながれたバングラオ島。島の南には、約1.5kmの美しいビーチに沿ってホテルとヤシの木が立ち並びます。夜になると、ビーチ沿いのレストランやバーがオープンし、観光客と地元住民でにぎわい、別名「プチボラカイ」と呼ばれることも。また、ボホール島周辺の海は透明度が高く、ウミガメやイルカウォッチングなどが楽しめます。



スミロン島で人気のジンベイサメのシュノーケリングツアーには、ボホール島から船で約2時間。セブ島から行くよりも、1時間近く早く着くことができます。



ピーナッツキッス

ボホール島産のピーナッツに、卵白を混ぜ合わせたクッキー。甘さは控えめで、軽めの食感が後を引く美味しさです。チョコレートヒルズをモチーフにして作られた、ボホール島ならではのお土産です。100g45ペソ〜。



お土産

緑深い森と青い海に囲まれたリゾート

ボホール島

1,000を超える円錐形の小高い丘が並ぶ摩訶不思議な景色と、世界最小のメガネサル「ターシャ」が有名なボホール島。白砂のビーチを眺めるリゾートホテルで、のんびり過ごすのにぴったりなスポットです。



フィリピン共和国の基本情報

- 時差/日本時間から-1時間
- 通貨/ペソ 1ペソ=約2.2円(2017年11月現在)
- 気候/熱帯モンスーン気候。高温多湿で平均気温は26℃~27℃。
- 言語/公用語は主にタガログ語と英語。セブ島を中心とするビサヤ諸島ではセブアノ語が主な共通言語。こんには:マアヨン ハボン ありがとう:サラマット



ターシャ

体長10cmほどの世界最小のメガネサル。体の2倍近くある長い尻尾が特徴です。密猟により絶滅の危機にさらされており、今では財団により保護され、観光客は保護区で観察することができます。施設の中には、ターシャのお土産がいっぱい。かわいらしいぬいぐるみのほか、グロテスクなものまで、ずらりと並んでいます。



チョコレートヒルズ

4月~6月の乾季の終わり頃になると草が枯れ、形と色がキスチョコに見えることからチョコレートヒルズと呼ばれるようになったとか。7月~1月の雨季には、緑色の山々が抹茶チョコレートのように見えます。展望台まで約200段の急な階段を登りきると、目の前にチョコレートヒルズの景色が広がります。



バイクジップライン



遠景にチョコレートヒルズを眺めながら、地上約45m、長さ275mのロープの上を自転車で往復します。上空は風で揺れるため、スリル満点。450ペソ。



ロボク川ランチクルーズ



ジャングルの中をゆったりと進む、約1時間のクルーズです。揺れをほとんど感じることなく、バンドの生演奏を聴きながら、フィリピン料理のbuffetが楽しめます。途中の中州では、お揃いの衣装を身にまとった原住民による素朴なギター演奏と、パンブーダンスショーがあり、一緒に踊ることもできます。



バクヨラン教会

1595年に建てられた、ボホール最古の石造りの教会。4年前の地震で倒壊しましたが、外観の修復は終了。細かい装飾が施された祭壇がある内部には、まだ入ることはできません。隣には博物館もあります。入場料25ペソ。



セブ島&ボホール島 4・5日間

■出発日/1月10日(水)~3月28日(水)

- 旅行代金/106,800円~206,800円
- 利用ホテル/ボホールビーチクラブ、ブルーウォーター・バングラオ、アモリタリゾート、サウスバームリゾート

- スケジュール
- 1日目 中部国際空港(9:35~15:25発)→マニラ乗継→または直行便利用→セブ国際空港(15:40~21:10着)→ホテル(セブ島泊) ※機×
 - 2日目 ホテル→セブ島から高速船にてボホール島へ(約2時間)→半日島内観光(バクヨラン教会、ロボク川/リバークルーズ(ブッフェランチ)、ターシャサニー、チョコレートヒルズ)→ホテル(ボホール島泊) 朝×機×
 - 3日目 終日自由行動(ボホール島泊) 朝×機×
 - 4日目 ホテル→ボホール島(11:15発)→マニラ乗継→中部国際空港(18:55着) ※機×

※5日間の場合は3・4日目が終日自由行動になります。航空機のスケジュールが変更になることございます。最少催行員2名、添乗員は同行いたしません。現地係員が対応いたします。燃油サーチャージは旅行代金に含まれます。中部国際空港施設使用料、及び海外空港諸税が別途必要となります。詳しい旅行条件を説明した書面をお送りしますので、事前にご確認の上、お申込みください。

- ご予約・お問合せ/名鉄観光サービス
- 名古屋メディア海外旅行 ☎052-583-1959 名鉄百貨店旅行サロン ☎052-565-1891
- 名駅地下支店 ☎052-585-1748 栄地下支店 ☎052-951-5201

■詳しくはホームページ(<http://www.mwt.co.jp/>)、または専用パンフレットをご覧ください。

旅行企画・実施/名鉄観光サービス株式会社 観光庁長官登録旅行業第56号 7450-8577 名古屋市中村区名駅南2丁目14-19 住友生命名古屋ビル内 (一社)日本旅行業協会正会員

名鉄観光

ボホール島に行くなら
フィリピン航空利用セブ経由で



PRESENT 詳しくはP20をご覧ください。

- 10 フィリピン航空のビーチバッグを2名様に!
- 11 フィリピン航空のスナックバッグを3名様に!
- 12 フィリピン航空の2018年オリジナルカレンダーを3名様に!



フィリピン共和国観光省西日本支局
☎06-6251-2400 <http://www.dotosaka.com>

IT'S MORE FUN IN THE PHILIPPINES
www.tourism.gov.ph